

相模原市介護老人保健施設協議会

2025年度事業計画

日本の高齢化率は年々上昇し、過去最高を更新しています。この状況は、社会的・経済的に多大な影響をもたらす全国各地で早急な対策が求められています。相模原市老健協議会としては、昨年同様、1. 地域包括ケアシステムの一層の推進、2. 自立支援・重度化防止に向けた対応、3. 良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり、4. 制度の安定性・持続可能性の確保を基本的な指針として取り組んでいきます。

また、物価の高騰は経営を圧迫し、老健施設の運営はますます厳しくなっています。さらに、人材不足も深刻な問題です。様々な課題はありますが、老健施設の理念である、「在宅支援、在宅復帰のための地域の拠点となる施設」、「リハビリを提供し機能維持、回復を担う施設」と、在宅支援機能に力を入れ、社会経済、家族形態等の変化に伴い、多様化、複雑化する福祉ニーズへの対応を行います。

I 基本方針

本会は利用者の満足・家族の安心・地域の信頼を得る介護サービスの提供を常に行い、下記の重点項目等による組織力強化及び創意工夫を凝らした各種事業を展開し、利用者に期待され、必要とされる施設づくりを目指します。

また、相模原市と協力し会員施設における感染症や災害への対応力を向上し介護サービスのさらなる充実に向けた迅速な活動等を積極的に行います。

II 重点項目及び重点事業等

1 地域包括ケアシステムの深化・推進ための取り組み

- (1) 質の高い公正中立なケアマネジメント
- (2) 医療と介護の連携の推進
- (3) 地域の実情に応じた柔軟かつ効率的な取り組み
- (4) 感染症や災害への適応力向上とBCPの推進
- (5) 高齢者虐待防止の推進
- (6) 認知症の対応力向上

2 組織力の強化及び発展

各種部会を通して会員のさらなる一体感の醸成を目指す

(1) 各部会の定期的な活動と連携

Zoom や会議の柔軟な部会活動を行い、各部会での情報の共有、連携を図る

3 医療、福祉のスムーズな連携

(1) 入所後も医療が継続できるように行政への提言

(2) 医療区分が拡大出来るように、行政への提言

4 広報事業

創意工夫による事業等の一層の向上と新たな視点による事業等の開発を目指す

(1) 老健協議会の情報発信の強化

「相模原市介護老人保健施設協議会」のホームページの運用開始

(2) 相模原市高齢者福祉施設協議会と協力し、「介護の日フェア in さがみはら」の実施(今年度は写真展のみ)

(3) 介護ウィークへの積極的な参加(全施設の参加)

5 行政との連携強化

(1) 行政発信の様々な行事や活動に協力をする

(2) 行政との積極的な関わり

(3) 人材確保の為に行政との連携・提言

(4) 補助金のスムーズな申請

6 病院協会との連携強化

(1) 人材確保の為に病院協会との連携

7 実習生の積極的な受け入れ

(1) 介護士、看護師、リハビリ、社会福祉士の実習生の積極的な受け入れ

(2) 北里大学病医学部5年総合診療医学臨床実習の受け入れ